

佐賀県感染症発生動向調査速報

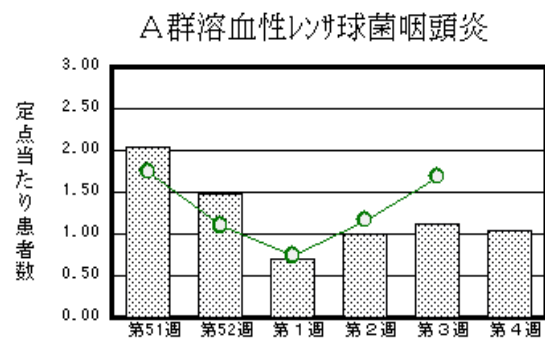
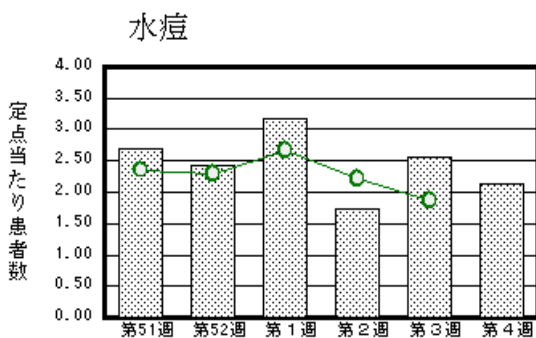
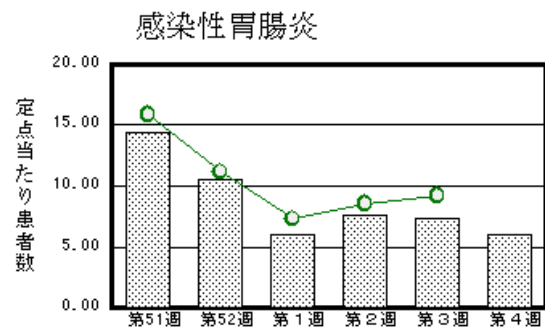
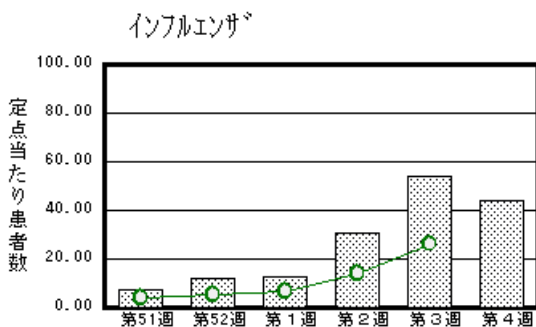
平成18年第4週 平成18年1月23日(月)～平成18年1月29日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1724名) 感染性胃腸炎(139名) 水痘(49名)
突発性発しん(27名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名)
- 2 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました(2115名 1724名)が、学級閉鎖等が続いています。1月23日学級閉鎖が行われた中学校の検体からインフルエンザウイルスA香港型(A/H3)が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、うがい、手洗い等感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 3 【感染性胃腸炎】患者報告数が減少しました(170名 139名)。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2006年第2週号 (1月9日～1月15日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第2週 > インフルエンザの定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 第2週の定点当たり報告数は全国レベルで13.9となり 前週のほぼ2倍となった < 最近約4カ月間におけるコレラの発生動向 - フィリピンを推定感染地域とする報告の増加 - >
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2005/06シーズン
・ 速報	急性脳炎 (2003年11月5日～2005年10月27日報告分)
・ 海外感染症情報	トルコでの鳥インフルエンザ流行状況 / 中国での鳥インフルエンザ流行状況 / 南アフリカ (Free State州)でのクリミア・コンゴ出血熱
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第4週 平成18年1月23日 (月) ~ 平成18年1月29日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第3週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	442 34.00	271 54.20	450 64.29	157 31.40	404 44.89	1724 44.21	2115 54.23	122889 26.21
小児科 (23)	RSウイルス 感染症							8 0.35	805
	咽頭結膜熱	3 0.38	5 1.67		1 0.33	7 1.40	16 0.70	17 0.74	711 0.23
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	5 0.63	8 2.67	2 0.50	3 1.00	6 1.20	24 1.04	26 1.13	5154 1.69
	感染性胃腸炎	33 4.13	15 5.00	33 8.25	22 7.33	36 7.20	139 6.04	170 7.39	27933 9.18
	水痘	6 0.75	23 7.67	9 2.25	1 0.33	10 2.00	49 2.13	59 2.57	5673 1.86
	手足口病		2 0.67			2 0.40	4 0.17	2 0.09	238 0.08
	伝染性紅斑	7 0.88	2 0.67	1 0.25		1 0.20	11 0.48	10 0.43	1019 0.33
	突発性発しん	8 1.00	6 2.00	8 2.00	2 0.67	3 0.60	27 1.17	22 0.96	1814 0.60
	百日咳					1 0.20	1 0.04		27 0.01
	風しん								8 0.00
	ヘルパンギーナ							2 0.09	105 0.03
	麻しん (成人 麻しんを除く)								5 0.00
	流行性耳下腺炎	2 0.25	5 1.67	1 0.25	5 1.67	1 0.20	14 0.61	18 0.78	3211 1.06
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								13 0.02
	流行性角結膜炎								538 0.83
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								3 0.01
	無菌性髄膜炎								4 0.01
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00					2 0.33	3 0.50	109 0.23
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								7 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は2週分 (患者報告数) である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第4週 平成18年1月23日(月)~平成18年1月29日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満	12	6ヶ月未満					2			1						6ヶ月未満							
12ヶ月未満	32	12ヶ月未満		1		10	1		1	22	1					12ヶ月未満							
1歳	132	1歳		1		25	7	2	1	4					1	1歳					2		
2歳	145	2歳		2		9	16		1						2	2歳							
3歳	144	3歳		3		12	10								2	3歳							
4歳	126	4歳		3	4	14	6	1	1						3	4歳							
5歳	130	5歳		2	9	12	2	1							1	5歳							
6歳	111	6歳		1	6	13	2		2							6歳							
7歳	114	7歳		3	2	8	2								1	7歳							
8歳	105	8歳			1	4	1		1						1	8歳							
9歳	91	9歳			1	7			1							9歳							
10歳~14歳	244	10歳~14歳			1	17			3						2	10歳~14歳							
15歳~19歳	48	15歳~19歳				1									1	15歳~19歳							
20歳~29歳	79	20歳以上				7										20歳~29歳							
30歳~39歳	86															30歳~39歳							
40歳~49歳	57															40歳~49歳							
50歳~59歳	28															50歳~59歳							
60歳~69歳	21															60歳~69歳							
70歳~79歳	10															70歳以上							
80歳以上	9																						
合計	1724	合計		16	24	139	49	4	11	27	1				14	合計					2		
前期計	2115	前期計	8	17	26	170	59	2	10	22			2		18	前期計					3		
当期間/前	0.82	当期間/前		0.94	0.92	0.82	0.83	2	1.1	1.23	***	***		***	0.78	当期間/前	***	***	***	***	0.67	***	***
増減数	-391	増減数	-8	-1	-2	-31	-10	2	1	5	1		-2		-4	増減数					-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

